

## 外国人労働者の雇用の実態についての調査研究

近年における国際貿易の拡大、企業の海外進出、国際協力、国際技術援助の進展等、経済の国際化に対応して、外国人労働者を雇い入れる企業が増加しつつある。また雇用慣習、労働環境、労働条件、労働者の意識等が異なる外国

人労働者が、雇用情勢の異なる日本で、雇用されて就労することには、問題が存するところである。

このような中で外国人労働者の雇用についての実態を把握し、今後の外国人労働者の雇い入れのあり方等を研究したものである。

### <執筆担当>

- ・ 中島 寧綱 (財)雇用開発センター  
専務理事
- ・ 仁戸田宗春 (財)雇用開発センター  
監 事

### 目 次

- 第1 調査研究の概要
- 第2 外国人労働者についてのアンケート調査
- 第3 外国人労働者についての関係資料
  - 1. 外国人を雇用した企業における外国人活用の実態(抜粋)
  - 2. 日本企業に雇用されている外国人についての調査(抜粋)
- 第4 今後における外国人労働者の雇用について
  - (附1) 外国人労働者についてのアンケート調査票
  - (附2) 外国人労働者についてのアンケート調査集計表